

# 平成26年度 実施計画・事務事業評価（事後評価）シート

## 実施計画

### 1 基本事項

部等名	教育部	課等名	生涯学習課	記入者名	甲斐美利	内線	804
事務事業名	学校応援団事業		事業期間	平成 23 年度 ~ 平成 年度			
総合計画上の位置付け	基本方針	歴史と文化の薫りが暮らしを彩る教育と住民自治のまちづくり					
	施策	社会教育の充実					
	細施策	青少年教育の充実					
根拠法令・条例、関連計画等	教育基本法、かごしま学校応援団推進プロジェクト						
予算細々目名		会計	款	項	目	細目	
学校応援団事業費		01	10	06	01	003	

### 2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

地域の人々や団体、企業等が学校支援ボランティアとなり、学校のニーズに応じた様々な支援活動を行うことで、地域全体で子どもを守り育てる環境づくりを推進する。

### 3 事務事業の概要

H25年度の事業概要	H26年度の事業概要・計画	H27年度の事業計画	H28年度の事業計画
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネーター数4人</li> <li>・ボランティア登録者数157人</li> <li>・ボランティア活動回数27回</li> <li>・ボランティア活動述べ人数72人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア登録者数200人</li> <li>・ボランティアの活動は学校側の要望に対して実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア登録者数230人</li> <li>・ボランティアの活動は学校側の要望に対して実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア登録者数250人</li> <li>・ボランティアの活動は学校側の要望に対して実施する。</li> </ul>

### 4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
子どもたち及び学校	学校のニーズに応じた様々な支援活動（授業の補助、学校活動の補助、登下校中の安全確保等）を行う。
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
地域の人々が学校支援ボランティアとして活動することで、子どもたちが地域の中で安心して過ごせる環境が生まれ、学習意欲の増加やボランティアに生きがいづくりになる。また、学校・家庭・地域の連携を図る。	

# 事務事業評価（事後評価）

## 1 指標の推移

区分	指標名	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	最終目標	
									年度	目標値
活動指標	① ボランティア登録者数	人	0	37	157	200	230	250		250
	②									
成果指標	① ボランティア実施者数	人	0	66	72	100	130	150		150
	② ボランティア活動回数	回	0	24	24	30	40	50		50

※ 活動指標・・・事業内容を示す数値(ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など)

※ 成果指標・・・施策・事務事業の目的達成度を示す数値(ボランティア実施者数、渋滞緩和率など)

## 2 評価

有効性	成果指標又は実施計画の意図を向上させる余地はないですか	
	<input type="checkbox"/> ない	理由
	<input checked="" type="checkbox"/> ある	学校及び市民に対して、学校応援団の活動を広報紙等で啓発することにより登録者数・活動回数の増加が見込める。
	廃止・休止した場合の影響はありますか	
<input checked="" type="checkbox"/> ある	理由	
<input type="checkbox"/> ない	教育基本法第13条に「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力」の規定があり、積極的に推進していく必要があるため廃止することはできない。	
効率性	成果指標を下げずにコスト削減の余地はないですか (成果指標がない場合は、単純にコスト削減について記入してください)	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない	理由
	<input type="checkbox"/> ある	ボランティアの方が活動しやすい環境づくりとしてボランティア保険をかけており、予算の大きな比重となっているため、削減するのは難しいと考えられる。
	類似事業の有無と統合の可能性はないですか(市以外の取組含む)	
	<input type="checkbox"/> ない	理由
	<input checked="" type="checkbox"/> ある	学校教育課の特色ある学校づくり推進事業では、学校が外部指導者に支援をいただく時は謝金を計上しており、本事業と類似するため検討が必要。
市と受益者との負担割合は妥当ですか(受益者負担がある場合に記入してください)		
<input type="checkbox"/> はい	理由	
<input type="checkbox"/> いいえ	本事業には該当しない。	
その他	他の市町村では実施している事業ですか(県内の他市の状況等を具体的に記入してください)	
	県内全市町村に学校応援団の地域本部が設立され、活動をしている。	

## 3 今後の方向性、改善案等(一次評価)

今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	学校応援団の活動を継続していくため、学校側のニーズの把握、他市町村の運営を参考に本市の実状にあった学校応援団の運営をしていく。また、広報活動等を行い啓発活動もしていく。

## 4 今後の方向性、改善案等(二次評価)

今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	学校支援団体、PTA等との活動の調整を図りながら、学校応援団をより有効活用できるよう学校側と調整する必要がある。

## 5 今後の方向性、改善案等(最終評価)

今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	二次評価と同様に改善して継続とする。